

千葉県こども病院で 変容性骨異形成（metatropic dysplasia）により 受診された患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025 年 4 月 15 日

放射線科

千葉県こども病院では、変容性骨異形成（metatropic dysplasia）の MRI 画像に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2011 年 1 月 1 日～2025 年 1 月 31 日の間に変容性骨異形成（metatropic dysplasia）と診断されて全脊椎 MRI を撮像された方

1. 研究課題名

「Metatropic dysplasia の椎間板内に見られる異常構造に関する調査」

2. 研究期間

2025 年承認日～2026 年 3 月 31 日

この研究は、観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

変容性骨異形成症（metatropic dysplasia）は骨の異常をきたす稀な病気です。背骨の変形を詳しく調べるために MRI が撮像されることがありますが、その際に背骨の中央部に見慣れない構造がしばしば観察されます。しかし、この構造に関する報告はこれまでほとんどなされていません。変容性骨異形成症の患者様にどのくらいの頻度でこの構造が存在するのかを調べ、なぜそのような構造が見られるのかを検討するために、これまでに撮像された MRI の画像を見直してみようと思います。

変容性骨異形成症は診断が難しい病気ですが、背骨に特徴的な構造が多く見られるということがわかれば、他の患者様の診断をする際に役立てることができるとも考えま

ん。

4. 研究に用いる情報の種類

この研究では、2011 年 1 月 1 日から 2025 年 1 月 31 日に撮像された変容性骨異形成症の脊椎 MRI 画像を用います。既に撮像が終えられている患者様につきましては新たにご負担をおかけすることはありません。他に本研究で利用する診療情報は、年齢、病歴です。本研究で利用される診療情報が患者様の同意なしに他の機関へ提供されることはありません。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院・千葉県こども病院

研究責任者：千葉県こども病院脳神経外科 沼田 理

千葉大学医学部附属病院画像診断センター 服部 真也

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉県こども病院において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。研究対象となる情報は研究責任者のみが利用します。20302026 年 3 月 31 日まで千葉県こども病院にて情報を保存します。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。

7. 情報の研究（他の研究を含む）への利用について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

この研究のために提供していただく情報は、将来計画される同様の研究にとっても貴重なものになるので、可能ならば、将来計画される他の研究のためにも使わせていただきたいと考えています。この場合は、あらためてその研究について倫理審査委員会で審査を行い、承認を受けた上で利用させていただきます。あなたの情報を用いて行われる

将来の研究の内容は、提供先に関する情報も含めて当院のウェブサイトなどで公開し研究内容を容易に知ることができる状態にしますので、情報を用いられることを拒否したい場合または疑問や質問がある場合は、「8. 研究についての相談窓口」に記載されている問い合わせ先にご連絡ください。

8. 研究についての相談窓口について

本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-0007

千葉県千葉市緑区辺田町 579-1

千葉県こども病院

放射線科 服部 真也

043 (292) 2111